

Summary

➤ 3日間で23講演+5ポスター

- ～ 日本にも意外とたくさんAGN研究者がいるということ
- ～ 既にやれていること、やれることが見えてきました
(e.g., 理論の各パーツの取組、JVO、 $z=7$ QSO探査、...)
- ～ 今後やるべきことも見えてきました (→ A/I)

➤ SWANS：観測チーム

- ～ サーベイパラメータの宿題の回答をHSC ML & プリンストンに
- ～ 検討項目：色選択、 z -ph、多波長、**分光**、 L/L_{Edd} 、...
- ～ 観測戦略：時間変動、同時性、...
- ～ **運営戦略**：**カタログ化**、**論文化**、**青田買い**、...

➤ SWANS：理論チーム

- ～ 全体像のイメージを共有できました
- ～ 個々のパーツでやるべき事 (incl. 検証のためのcalibration)
- ～ **誰が誰に何を渡す**必要があるのか
- ～ 全体としてやるべき事 (最終的には観測と比較したいので)

あきらめ

が かんじん

Written by K. Wada

今後に向けて

- HSC ML & Princeton 会議（今月 & 来月）
 - ～ 今回の松山研究会での検討結果を長尾が回答してきます
 - ～ プリンストン側でのAGNへの関心、台湾の動向をチェック
 - ～ 議論結果は SWANS ML でご報告いたします
 - ～ そういえば：SWANS ML 加入希望者にご連絡ください
- 戦略枠観測提案書執筆に向けて（来年）
 - ～ 各 A/I は来年夏くらいまでに結果を出したいところ
 - ～ 多階層連結AGN理論も、初期成果の一部は盛り込みたい
 - ～ そうすると来年秋に次回研究会？（@仙台??）
 - ～ 冬に執筆??

これまで日本になかった新しいチャレンジとして
観測・理論連携プロジェクトを盛り上げましょう